

2024年5月10日

各 位

会 社 名 マイクロ波化学株式会社 代表者名 代表取締役社長 吉野 巌 (コード番号:9227 東証グロース市場) 問合せ先 財務・IR 部長 池本 直 (TEL 06-6170-7595)

マイクロ波標準ベンチ装置を用いたニッケル鉱石のか焼及び還元に成功したことについてのお知らせ

当社と大平洋金属株式会社は、マイクロ波標準ベンチ装置を用いたニッケル鉱石のか焼及び還元に 成功したことをお知らせします。

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

なお、本件による当社の業績への影響は軽微であります。

以上

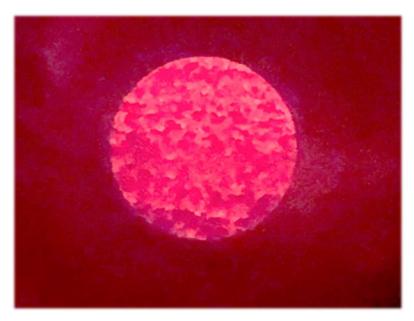




2024年5月10日 大平洋金属株式会社 マイクロ波化学株式会社

マイクロ波標準ベンチ装置を用いたニッケル鉱石のか焼及び還元に成功

大平洋金属株式会社(以下、大平洋金属)及びマイクロ波化学株式会社(以下、マイクロ波化学)は、マイクロ波標準ベンチ装置^{*1} を用いたニッケル鉱石のか焼^{*2} 及び還元に成功しました。今後、本標準ベンチ装置を用いた試験を共同で進め、2030 年の実機導入に向けたスケールアップ検証を継続して参ります。



か焼中のニッケル鉱石(900℃)

大平洋金属とマイクロ波化学は、ニッケル鉱石製錬時における CO₂ 排出の主要因であるか焼プロセスを、従来技術で使用している石炭燃焼のエネルギーから、電気で発生するマイクロ波に置き換えることについて、2022 年よりラボ検討を実施してきました^{※3}。

今回行ったベンチ検証では、約 10kg のニッケル鉱石を 900℃までマイクロ波で高温加熱したところ、試験後の鉱石内部の脱結晶水の進行を確認し、か焼を実現することに成功しました。また、還元剤としての石炭を加えてニッケル鉱石をか焼した試験では、鉱石に含まれるニッケル及び鉄の還元が進んでおり、既存のロータリーキルンでの還元率とほぼ同等の結果を得ました。







検証に用いたマイクロ波標準ベンチ装置

引き続き本標準ベンチ装置を用いて、連続供給試験により物質収支・熱収支データを取得し、実機 導入に向けての課題抽出や経済性試算を実施して参ります。

*1 2024年4月24日プレスリリース

「金属製錬/鉱山プロセスにおける革新的なマイクロ波を利用した標準ベンチ装置を完工」 https://mwcc.jp/news/3383/

- *2 鉱石が含む結晶水を高温で加熱し完全に除去するための熱処理プロセス
- *3 2023年8月23日プレスリリース

「マイクロ波を利用したニッケル製錬技術の共同開発について~大幅な省エネルギー及び脱炭素プロセスの構築を目指す~」

https://mwcc.jp/news/2789/

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

大平洋金属株式会社

(TEL: 03-3201-6681、お問合せフォーム: https://www.pacific-metals.co.jp/inquiry/)

マイクロ波化学株式会社 広報担当 奥中

(MAIL: pr@mwcc.jp)